

進路指導だより

令和5年5月31日発行 第2号
茨城県立結城特別支援学校
進路指導グループ

キャリアは続くよどこまでも

キャリア＝職業指導（就労に向けて）というイメージがあるかと思いますが、実際は違います。キャリア＝自分らしさを発揮する力と考え、小学部からキャリア教育を開始します。小学部の段階はキャリア発達の土台作りの時期です。そこで、今回は小学部におけるキャリア教育、コミュニケーションの取り組みについて紹介します。

「おはようございます」と挨拶することや名前を呼ばれて返事をすることは、社会に出たときに必要になってきます。



様々な人々とコミュニケーションを図り、多様な集団の中で人間関係を築いていくことの第1段階の1つとして小学部では毎日の登下校で挨拶を交わしたり、朝の会に呼名の場面を設けて名前を呼ばれたら返事をしたりすることを行っています。毎日、取り組む中で、相手に伝える方法を獲得し「周りの人に伝えられるようになった」という思いが、「もっとやりたい、伝えたい」という気持ちにつながり、毎日の学習への意欲にもつながることを意識して指導支援を行っています。



ご家庭でも、挨拶や返事が上手にできたとき、たくさんほめてあげてください。『挨拶』『返事』を好きに、得意になってほしいと思います。

さまざまな進路

特別支援学校中学部を卒業すると、義務教育は終わりになりますが、多くの生徒が、受検を経て本校高等部や高等特別支援学校などに進学し、学び続けています。では、高等部卒業後はどうでしょう？

右の図は、高等部生と進路の学習をするときに使用した『さまざまな進路』の図です。『はたらく』にしても、『まなぶ』にしても、たくさんの選択肢があります。

自分がやりたいことを見つけたり、働く価値を十分に理解したりしてから、活躍して欲しい、そう願って進路指導を進めています。

「みんないつかは働いて、活躍してほしいです。大切なのは『自分、活躍できてるな😊』と思えることです。働き方も働く場所もそれぞれでいいんです。働いていて違う目標が見つかったら、また『まなぶ』もありです。みんなの力を発揮できる場所を見つけて、活躍し続けられるようにしましょう」と伝えています。

はたらく		まなぶ
福祉的 就労 一般就労	生活介護	自立訓練
	就労継続支援A型	就労移行支援
	就労継続支援B型	専修学校
	障害者雇用枠	専門学校
	高卒者枠	総合実務科

新しい福祉施設のご紹介

学校にご案内をいただきました事業所をご紹介します

サービス	施設名	所在地	電話番号
共同生活援助	グループホームさくら	常総市水海道淵頭町 2888-9	0297-44-4971
就労継続支援 B 型 生活介護 共同生活援助	オーロラ	坂東市沓掛 1805-1	0297-44-0722
就労継続支援 A 型	ハッピーライフ	(移転されました) 下都賀郡野木町丸林 396-1	0280-33-6526
	あか ^ら 楽 小山事業所	小山市西城南 1 丁目 4-10	0285-39-8842

(提供するサービスとお名前、連絡先のみとさせていただきます)

八千代町基幹相談支援センターが開設されました

障害福祉サービスや就労、障害年金やお金の管理など、生活上の心配事の相談や何となく不安なこともお話を聞いてくださるそうです。

営業日：火曜日～土曜日（日曜日・月曜日と年末年始はお休み）

9：00～17：00（受付は 16：30 まで）

場 所：八千代町農村環境改善センター内

（八千代町菅谷 8 9 8 - 1 5 7）

電 話：0 2 9 6 - 4 5 - 7 4 3 0

F A X：0 2 9 6 - 4 5 - 7 4 3 1

いろんな相談先があるね

お住まいの地域の
基幹相談支援センターと
つながりましょう



<進路指導グループより>

お子さまの進路に関するご相談やご質問等がございましたら、連絡帳をとおして、担任の先生にお知らせください。また、右の QR コードは、進路指導主事宛のメールを作成します。

こちらもご活用ください。

保護者の皆さんが知りたい情報を進路指導だよりで発信・共有していきたいと思います。ご協力くださいますよう、お願い致します。



<https://mail-to.link/m8/f1komk>